

國酒振興事業〔令和元年度〕

令和元年 5 月 14 日

No.	項 目	概 要
1	世界大会イベント	<p>世界に向けて國酒（日本酒、本格焼酎・泡盛）の情報発信を強化するとともに、流通ネットワークの拡大を図るため、業界団体として出展し、ワイン等の総合酒類国際見本市で伝統・規模とも最大級であるフランス・「VINEXPO」、ドイツ・「ProWein」において、多様なセミナー・ミニセミナーや試飲等を通じて國酒の魅力と認知度向上および正しい知識の普及を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「VINEXPO 2019」／令和2年5月 13 日（月）～16 日（木） ・「ProWein 2020」／令和2年3月 17 日（日）～19 日（火）
2	海外イベント	<p>國酒文化の認知度と正しい知識の普及のため、輸出基本戦略をベースに関係機関との連携も想定し、フォローアップ、新規開拓、地域拡大の 3 点を配慮しながら、効果の高い国を中心にセミナー・試飲等のイベントを実施する。また國酒の海外普及事業として国内外の国際会議のレセプション等において、國酒の文化である鏡開きまたは日本酒、本格焼酎・泡盛等を提供し、情報発信ツール（DVD、パンフレット）を配布する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本酒 <ul style="list-style-type: none"> ・中国・上海、「ProWein China 2019」出展／11 月 12 日（火）～14 日（木）（新規） ・中・東欧での試飲会、セミナーを開催（市場開拓・フォローアップ） ・北米・カナダ、アトランタでの試飲会、セミナーを開催（地域拡大） ・シンガポール・マレーシアにおいて複合施設での試飲会、セミナーを開催（フォローアップ） ・インドでの開催（フォローアップ） ○本格焼酎・泡盛 <ul style="list-style-type: none"> ・中国・上海、「ProWein China 2019」出展／11 月 12 日（火）～14 日（木）（新規） ・米国・ニューオリンズにおける蒸留酒展示会「テールズオブカクテル」に出展（フォローアップ） ・中国・香港において出展（フォローアップ） ・欧州又は米国において出展（新規又はフォローアップ）

No.	項目	概要
3	国際空港國酒キャンペーン	<p>訪日外国人の國酒への認知度向上を図るため、主要国際空港において年間を通じて、試飲・販売を行うとともに日本各地の日本酒、本格焼酎・泡盛のツーリズムのPRを実施している。(福岡、新千歳空港を含む)</p> <p>4空港(成田国際空港第1及び第2ターミナル、東京国際空港、関西国際空港、中部国際空港(自治体含む))において継続して実施。併せて、キャンペーンの認知度の向上を図るための広告を旅サイトやSNS等でのPRを行う。</p> <p>(参考)全日空では空港ラウンジ(成田、羽田、関西空港の国際線及び羽田の国内線)に國酒コーナーを設け、6ヵ月交替で各県國酒の展示、試飲を実施中。</p>
4	海外サポートデスク	<p>海外の発信力の大きい主要都市に、現地市場情報及びその国内市場の収集、継続的な情報発信及び各種国内外の國酒事業の発信を行っている。</p> <p>○日本酒：米国／ニューヨーク、英国／ロンドン、香港、欧州／イタリア(広域)</p> <p>○本格焼酎・泡盛：米国／ニューヨーク、台湾(広域)</p>
5	日本産表示統一マーク普及事業	<p>日本産であることを示す「JSSマーク」の海外での認知度の向上と普及を促進する。特に日本酒については地理的表示と合わせたブランドの向上を促進する。</p> <div style="text-align: center;">  </div>
6	外国人招へい酒蔵ツーリズム	<p>各地域の情報強化のため、海外のメディア、インフルエンサー等を招へいし、酒蔵を中心に地域の食、生活文化等の見学・体験を通して、國酒の魅力を知ってもらおう酒蔵ツアーを日本酒、本格焼酎で各1回実施(海外への発信力の弱い地域や地域のブランド化に努めている地域)する。</p> <p>○日本酒：東北地方または九州地方において酒蔵他を見学・体験。</p> <p>○九州地方において酒蔵他を見学・体験。</p>
7	国内インバウンド対策事業	<p>○日本酒:Japan Sake Week と称して、「全国新酒鑑評会公開きき酒会」と「全国日本酒フェア」の二つのイベントを合わせた「日本酒フェア2019」を世界最大級の日本酒の祭典に発展させるため、前日に在京大使館員等の情報発信力の高い外国人を対象としたイベントを合わせて実施するとともに、その前後に各都市イベント等を組合わせて行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本酒フェアプレイメント」(池袋サンシャインシティBホール他)／6月14日(金) ・「日本酒フェア2019」(池袋サンシャインシティ A・Bホール)／6月15日(土)

No.	項目	概要
		<p>○本格焼酎・泡盛:本格焼酎・泡盛の日に関連した大規模試飲会イベントや在京大使館員等の情報発信力の高い外国人を対象としたイベントおよび日本の国際的食品・飲料展へ出展し、海外からの酒類流通業者やバイヤー等を対象として、本格焼酎・泡盛に関するさまざまな情報を発信することにより、正しい商品知識等の普及を図る。</p> <p>また、日本ホテルバーメンズ協会と協力して、本格焼酎・泡盛を使用したカクテルコンテストを開催し、国内で活躍するバーテンダーの國酒への認識を高めるとともに、訪日外国人が最初に酒に接する機会が多いホテルバーに國酒である本格焼酎・泡盛を広く浸透させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本格焼酎・泡盛の日関連イベント」 ・「在日外国人向けセミナー」 ・「本格焼酎・泡盛カクテルコンペティション」 ・「国際食品・飲料展(FOODEX JAPAN)」 <p>○各地方においても、地域文化等の特徴を生かしたインバウンド向け事業を実施する。</p> <p>日本の伝統文化(食文化を含む)の継承の観点から日本酒、本格焼酎・泡盛文化啓発活動及び乾杯運動の推進を行うとともに2019年のラグビーワールドカップや2020年の東京オリンピックに向けて各地域の飲食生活文化活動を拡大。</p>
8	Japan Sake & Shochu Academy	外国人等を対象とし、國酒の基本知識及びテイasting技術の習得を行い、海外における國酒の正しい知識の普及促進を図るため、「Japan Sake & Shochu Academy」を実施する。
9	日本の酒情報館	<p>「日本の酒情報館」を拠点に國酒の総合的な情報発信活動を展開した。また、定期的に海外向けラジオ番組の配信、SNS 広告による情報発信や蔵元・外国人講師によるセミナーを開催して國酒の魅力の発信や正しい商品知識の普及を図る。</p> <p>また、本格焼酎・泡盛の酒造り等の疑似体験動画(VR)が出来上がり、酒蔵見学の疑似体験をすることにより酒蔵ツアーにつなげて行く。</p>
10	赤レンガ酒造工場活用講座	「赤レンガ酒造工場」を活用して、2020年東京オリパラ向けインバウンド対応の強化を図るため、通訳案内士等を対象に日本酒、本格焼酎・泡盛セミナーを開催して正しい商品知識の普及を行う。
11	輸出基本戦略のフォローアップ	日本酒及び本格焼酎・泡盛の輸出基本戦略を市場動向や浸透度の変化を踏まえてフォローアップを行う。